

栃木県人会紹介 タイ栃木県人会

現地名 タイ栃木県人会
設立年月日 2015年3月21日
所在地 バンコク
会長 八木澤 克昌（矢板市出身）
会員数 79人（2015年10月末現在）

サワディー・カップ（こんにちは）。微笑の国として皆様から慕われているタイ王国から「タイ栃木県人会」のご紹介をさせていただきます。栃木県庁へ設立について連絡したのは、今年の3月ですが、過去にも隠れ栃木県人会の小グループがいくつかありました。ご存知のように、タイは2012年に自動車の生産台数が世界で10位になり、各日系メーカーの関連企業は、目まぐるしくタイへ進出しています。栃木県からも多くの企業が進出済、また検討中にあり、栃木県産業振興センター企画のタイ視察ミッションでは、タイ在住栃木県人との交流会を持てるほどになりました。そんなビジネス上の付き合いで、名刺を交換する度に、栃木出身の方々と出会い、そして会食へと広がりました。また、宇都宮大学とタイ・カセサート大学の交換留学生の集いもありました。

今年、結束を硬くしたのは、昨年末のこと、在タイ日本大使館伊澤公使（宇都宮出身）が居酒屋「まりこ」のオーナー武山真理子さん（宇都宮育ち）に出会ったことにあります。「ソング・オブ・サイゴン」というミュー



▲名誉会長まりこさんのご挨拶

ージカルのモデルになった方がバンコクにいらっしゃったのです。伊澤公使を囲む栃木県出身者の集まりが、ビジネス上の栃木

県人会、宇大会（ウダイの会）を統合し、3月21日に第一回タイ栃木県人会が行われました。場所は、オー



▲八木澤会長（左から2人目）三本締め



▲第二回タイ栃木県人会集合写真

ナー大門さん（足利出身）の居酒屋「酒茶翁」で行われ、名誉会長まりこさんのご挨拶で始まり、八木澤会長の三本締めでお開きになりました。

第二回タイ栃木県人会は、7月17日に、オーナー内田さん（足利出身）の美食酒処「炭か」で行いました。この会は7月頭の外務省人事発令にて在オーストラリア日本大使館公使になられた伊澤公使の歓送会として、公使ご家族にご参加いただき、皆様へお別れのお言葉をいただきました。県会からは記念品として、世界にこれしかない「とちまるくんTシャツ」を贈呈いたしました。

また、この回から翌日はゴルフ会と称して、プレイをすることにしています。なお、第三回タイ栃木県人会は、11月に行うことになっています。

このようにタイ栃木県人会は、少しずつ形になってきています。県庁より、来年は1月にバンコクにて栃木フェアを開催と伺っておりますので、その折に県から来られる方々と合流して新年会を企画したいと思います。タイ最寄の国の方々のご参加も、歓迎いたします。

文責：堀江茂行（タイ栃木県人会事務局／栃木市出身）



▲タイ栃木県人会オリジナルTシャツ